

「一般社団法人 社会福祉経営全国会議」

第4期 管理職養成学校ニュース



2024年9月13日発行 (No.1) 連絡先/〒543-0045 大阪市天王寺区寺田町 2-5-6-902

養成学校という名の「航海」に出発しました！

～第4期管理職養成学校 開校式～

【開校式のねらい】

- ① 管理職養成学校発祥の経緯や意義を理解することにより、受講生の学習意欲を高める
- ② 受講生の緊張や不安を緩和し、さらに仲間意識や連帯感を高める機会とする
- ③ 管理職養成学校について、受講生・当該施設(法人)の双方に説明することで、本学校の目的や学習方法等の共有化をはかる



～茨木範宏会長挨拶～

始めに、社会福祉経営全国会議の茨木会長より挨拶がありました。全国会議の前身である社会福祉経営者同友会時代に始まった「管理職養成学校」。あわせると200人を超える管理者がこの学校を卒業していること、「課題が多い」などの噂があるかもしれないが、『大変だからこそ楽しめる』学校であること、また、国は防衛費を倍増しているが、能登半島の復旧はままならないまま、原発は再稼働しているという動き、そして骨太方針では社会保障の削減が明らかとなっています。介護事業所の閉所が過去最悪だという中、私たち社会福祉法人の管理者が、多様性が認められる社会、当事者・家族が安心して暮らせる社会事業を大事にしていく必要がある、そんな中でこの管理職養成学校でのゼミでの語り合いを大いにしていく中で、元気な職場、法人にしてほしい、という期待の言葉をいただきました。

養成学校校長である浜岡政好氏が、本日の開校式の欠席と第2講座の講師交代の説明もありました。第2講座の講師は、茨木会長が引き受けてくださり、「一緒にがんばっていきたい」とお話をいただきました。

～第3期卒業生による、プレゼンデモンストレーション～

「プレゼンってどんなことをするの？」という受講生の不安解消コーナー！として、昨年度卒業生がプレゼンのデモをおこないます。

1人目のプレゼンは、福岡の頓野児童福祉会の中岡宏美さんです。養成学校では「たくさんの学びとつながりができた」こと、園長就任時に困難なことが起こった時もゼミの仲間たちがたくさん励ましてくれて力をもらったこと、そして養成学校を卒業して「わたしは一人じゃない！」そう確信したことを力強く語ってくれました。

2人目のプレゼンは、大阪のふたかみ福祉会の山下記永さんです。養成学校では①熟慮熟考②プレゼン能力の向上③なかまとの出会い、この3つを得たことを話してくれました。そして昨日はゼミの仲間と飲みに行って語り合ったこと、この出会いは財産であることを堂々とした口調で語ってくれました。

お二人のプレゼンを聞いて、ゼミ仲間との語り合いや学びに大いに期待するきっかけとなったことと思います。



～今のモチベーションは何パーセント？～

養成学校受講にあたっては、自ら立候補した人、上司から受けるように勧められた人、様々かと思えます。ましてや「学校って何なのか？」不安だらけの人も多いかと思えます。そこで、養成学校開校式の定番ともなっている「今のモチベーションは？」と気持ちを数字で紙に書いてもらいました。

例年 30%くらいのモチベーションの方がたくさんいらっしゃいますが、今年は80%～100%といった数字を書いている方が多く、受講生の学校への期待が高まりを感じられる時間となりました。



～講師から受講生へ激励～

第1講座を担当していただく垣内国光先生より、励ましの言葉をいただきました。

よく受講を決断してくれたことをねぎらっていただいた上で、今の社会福祉法人の抱える問題は数多くあること、また営利を目的とする事業体が増えてきている中、私たちのような社会福祉法人が影響力をもって与えていけるようにしていかなければならない、経営能力は優れた実践をしてきたからできるのではなく、学んでいく必要があることを話されました。

運営においては、情報共有がとても大切であること、公益性を大切にしたい運営という視点を大事にしてほしい、その上で、この管理職養成学校は、次代の法人を担う者同士が学びあうことができ、共通の認識や課題解決ができる、そして管理職という仕事においても、やらされるのではなく「やらなきゃいけない」仕事があるのは、人生においても幸せなことであるので「一緒に学びがんでいきましょう」との心強い励ましの言葉をいただきました。



～送り出し法人から励ましの言葉～

新瑞福社会の小西文代理理事より、送り出し法人の立場から受講生への励ましの言葉をいただきました。

新瑞福社会からも今までに2人の主任が養成学校を受講して、法人内でも事業計画のプレゼンを報告してもらい、たのもしくなったなあと感じている、国は防衛費を増やし黙っていたら社会保障制度は削られ、戦争ができる国になってしまう、養成学校の苦楽を共にした仲間同士で手をつなぎ、すべての子どもやお年寄り、障害のある方が安心できる社会にしていけるために、手をつないでいきたいと思っている、法人としても全力でサポートをするので、がんばってもらいたい、との心優しいメッセージをいただきました。

～一部を終え、二部は受講生オリエンテーション～

二部では、早速ゼミ名の発表コーナーや、学校の細かい流れを確認しました！

ゼミ名・・・情熱大陸 88、ブロッサム、C+ピースナッツ★、未来

以上4つのゼミで、第4期の受講生、そして事務局一同楽しく学んでいきたいと思えます！！

次回：第1講座 「管理職に求められるもの」

2024年9月19日(木)

講師：垣内国光先生(明星大学名誉教授、多摩福祉会理事)

受講生は、初のプレゼンにチャレンジです！！